

神社拝詞

かけまくも かしこき
掛けまくも 畏き

〇〇神社（参拝神社名）のおおまえを おろがみ まつりて

〇〇神社（参拝神社名）の大前を拝み奉りて

かしこみ かしこみ ももうさく

恐み 恐み も白さく

おおかみたちの ひろき あつき みめぐみを かたじけなみ まつり
大神等の 広き 厚き 御恵を 辱み 奉り

たかき とうとき みおしえの まにまに

高き 尊き 神教の まにまに

すめらみことを あおぎ まつり

天皇を 仰ぎ 奉り

なおき ただしき まごころを もちて まことの みちに たがうことなく
直き 正しき 真心を もちて 誠の 道に 違ふことなく

おいもつ わぎに はげましめたまい いえかどたかく みすこやかに
負ひ持つ 業に 励ましめ給ひ 家門高く 身健に

よのため ひとのために つくさしめ たまえと
世のため 人のために 尽さしめ 給へと

かしこみ かしこみ もうす

恐み 恐み も白す